2024年3月期第3四半期決算補足説明資料

2024年2月6日 神戸電鉄株式会社

(東証プライム市場 9046 https://www.shintetsu.co.jp/)

目 次

2024年3月期 第3四半期 決算概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 1
1. 2024年3月期 第3四半期 連結業績ハイライト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 2
2. 連結業績 セグメント別 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 3
3.2024年3月期 第3四半期 連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 9

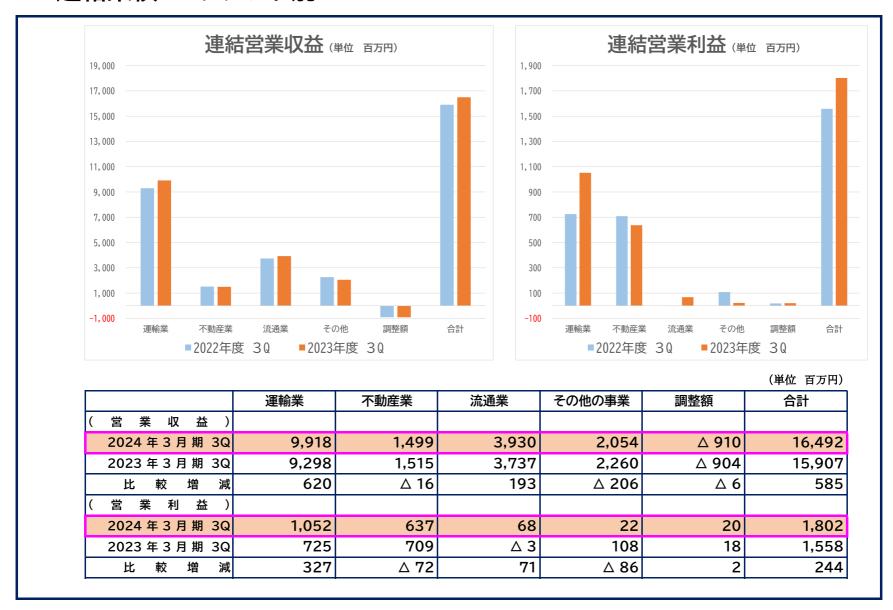
2024年3月期第3四半期 決算概要

1.2024年3月期 第3四半期 連結業績ハイライト

(単位 百万円)

					(十四 口/313/
		2024年3月期	2023年3月期	1345 84-	1343 15-4-
		3Q実績	3Q実績	増減額	増減率
		(A)	(B)	(A - B)	(%)
営 業 収	益	16,492	15,907	585	3.7
営 業 利	益	1,802	1,558	244	15.7
営業外収益		113	158	△ 45	△ 28.5
営業外費用		448	475	△ 27	△ 5.7
経 常 利	益	1,467	1,241	226	18.2
特別利益		122	12	110	916.7
特別損失		122	12	110	916.7
親会社株主に帰属す 四 半 期 純 利	する 益	1,151	982	169	17.2

2. 連結業績 セグメント別



セグメント情報(運輸業)

(単位 百万円)

				2024年3月期	2023年3月期	1345 154-	11/4 15-4-
				3Q実績	3Q実績	増減額	増減率
				(A)	(B)	(A - B)	(%)
営	業	収	益	9,918	9,298	620	6.7
営	業	利	益	1,052	725	327	45.1

(主な増減内容)

鉄道事業は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行されるなど、社会経済活動の正常化が進んでいることから、利用者数も回復基調にあり、増収・増益となりました。また、2023年4月から導入した「鉄道駅バリアフリー料金制度」により、バリアフリー施設の整備を着実に推進するとともに、引き続き安心・安全・快適な鉄道を目指してまいります。

バス事業は、企業や学校の貸切送迎業務をはじめ積極的な営業活動を展開し、増収に努める とともに、2023年12月より路線バスの運賃改定を実施しました。

タクシー業は、2023年5月の運賃改定などが寄与して増収・増益となりました。

(運輸業) 鉄道事業 旅客収入及び輸送人員

			旅客	収入		輸送人員			
		2024年3月期 3Q実績	2023年3月期 3Q実績	比較増減	増減率	2024年3月期 3Q実績	2023年3月期 3Q実績	比較増減	増減率
		千円	千円	千円	%	千人	千人	千人	%
定	期外	3,365,054	3,071,919	293,135	9.5	14,124	13,257	867	6.5
定	期	3,129,570	3,044,902	84,668	2.8	27,057	26,464	593	2.2
うち	通 勤	2,444,923	2,366,352	78,571	3.3	18,074	17,614	460	2.6
うち	通 学	684,647	678,549	6,098	0.9	8,982	8,849	133	1.5
合	計	6,494,625	6,116,821	377,804	6.2	41,181	39,721	1,460	3.7





セグメント情報(不動産業)

(単位 百万円)

				2024年3月期	2023年3月期	1145 154	1375 B-1-
				3Q実績	3Q実績	増減額	増減率
				(A)	(B)	(A - B)	(%)
営	業	収	益	1,499	1,515	△ 16	△ 1.1
営	業	利	益	637	709	△ 72	△ 10.2

(主な増減内容)

土地建物賃貸業は、収益の拡大を図るため2023年10月に新規物件(大阪府茨木市)を取得したほか、当社が保有する賃貸物件へのテナント誘致に努めました。

また、土地建物販売業においては、神戸市北区の販売土地を売却しました。

なお、神戸市及び神戸市道路公社から管理運営業務を受託している「神戸市立三宮駐車場 (神戸市中央区)」他5施設について、円滑な運営に努めております。

営業利益は修繕費等のコスト増などにより減益となったものの、引き続き堅調に推移しております。

セグメント情報(流通業)

(単位 百万円)

				2024年3月期	2023年3月期	1365 154	1245 15-4-
				3Q実績	3Q実績	増減額	増減率
				(A)	(B)	(A-B)	(%)
営	業	収	益	3,930	3,737	193	5.2
営	業	利	益	68	Δ3	71	_

(主な増減内容)

食品スーパー業は、青果部門を中心とした生鮮部門の品揃えを強化するなど、販売促進策を各店舗で積極的に展開しました。また、2023年5月に続き11月の「創立50周年記念セール第2弾」をはじめご当地フェア等の集客策を実施するとともに、移動スーパー「とくし丸」の顧客開拓を精力的に行うなど、収益の拡大に努めました。

コンビ二業及び飲食業は、各店舗で増収に努めました。

これらの結果、食品スーパー業をはじめ増収となり、営業利益は前年同期の営業損失から改善し、黒字転換いたしました。

セグメント情報(その他)

(単位 百万円)

				2024年3月期	2023年3月期	1345 154-	122 5-4-
				3Q実績	3Q実績	増減額	増減率
				(A)	(B)	(A - B)	(%)
営	業	収	益	2,054	2,260	△ 206	△ 9.1
営	業	利	益	22	108	△ 86	△ 79.6

(主な増減内容)

保育事業及び健康事業は、駅に近接する各施設の強みを活かしてご利用者の増に努めました。

建設業において、当社グループ外からの受注拡大に努めましたものの、完成工事高が減少しました。

3.2024年3月期 第3四半期 連結貸借対照表

(単位 百万円)

				2024年3月期 3Q実績	2023年3月期 実績	増減額	主な増減内容
流	動	資	産	4,770	5,670	△ 900	補助金工事等の未収金回収(流動資産その他) 他
固	定	資	産	84,312	85,133	△ 821	有形固定資産の減 △964
資	産	合	計	89,083	90,804	△ 1,721	
負	債	合	計	66,543	69,560	△ 3,017	借入金の減 △2,166 買掛金の減 △1,389
純	資	産 合	計	22,539	21,243	1,296	利益剰余金の増 +1,151 ※自己資本比率 25.3%(対前期末 +1.9%)
負債	純資	了 産 合	計	89,083	90,804	△ 1,721	